

**平成31年度（通期）
指定管理施設管理運営状況報告書**

施設担当課： 市民自治部 まちづくり室 まちづくり推進 課

1. 基本情報

202

施設名	伊丹市神津交流センター		
施設の設置目的	これまでの県民交流広場と交流センター、支所機能に加え、児童館と図書館機能を備えており、地域団体を指定管理者として施設の管理・運営を担っていただくことで、地域住民の参画と協働によるまちづくりを効果的に推進することを目的としている。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： 市民が主体となったまちづくりの実現 施策目標： 参画と協働による市民自治 主要施策： 共同利用施設管理事業		
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 わくわくステーション神津 (団体の住所又は所在地) 伊丹市森本1丁目8番地22		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 6 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	施設利用者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設利用者数	
	今年度の目標値	17,000	今年度の実績値 16,159

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31(上期)	H31(通期)
	利用者数(人)	-	-	11,364	13,035	17,306	8,773	16,159

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分	平成29年度(2017)	平成30年度(2018)	平成31年度(2019)	3ヵ年平均
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	指定管理委託料	15,745	14,818	16,562	15,708
	①合計	15,745	14,818	16,562	15,708
支出	維持管理				
	光熱水費	2,108	2,666	2,560	2,445
	清掃等委託料	1,325	1,230	1,475	1,343
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	40	0	50	30
	運営				
	人件費	10,710	11,904	11,148	11,254
	事業等経費	556	449	447	484
	その他	49	572	683	435
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	14,788	16,821	16,363	15,991
	純収支(①-②)	957	△ 2,003	199	△ 282

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H26	H27	H28	H29	H30	H31
	市の収入	-	-	215	215	214	356
	(内、使用料収入)	-	-	201	201	201	285
	市の支出	-	-	15,122	15,745	14,818	16,562
	(内、指定管理委託料)	-	-	15,122	15,745	14,818	16,562
	実質経費(歳出-歳入)	0	0	14,907	15,530	14,604	16,206

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	館内の各部屋は職員が清掃し、廊下・トイレ等は委託業者が実施し毎日点検・チェックしている。節電対策については提示を行い協力をお願いしている。	B	館内は定期的に清掃されており、清潔に保たれている。エアコンの設定温度など、節電への取り組みも実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	仕様書に基づき防火管理者等の配置を適切に配置し、職員研修については適時実施している。	B	施設の運営に適正な職員配置が行われている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	緊急時の防犯マニュアルに沿って年2回防火・避難訓練等を実施している。	B	防犯カメラの運用や消防訓練の実施により、適正に取り組んでいる。
		避難訓練を実施しているか。	A		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	日頃から親切丁寧をモットーに、また満足度調査や直接利用者に聞くなどして、サービスの向上を図っている。	B	利用者の意見を反映することにより、施設がより一層活用されるよう取り組んでいる。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	神津小学校地区自治協議会と連携し各種効果的な事業に取り組んでいる。	B	地域コミュニティとの連携による事業が実施されている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	各種申請書類等の保管・管理は徹底している。情報提供については、広報誌の活用や案内等の掲示を工夫しながら実施している。	B	各種書類は適正に保管されている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	計画に基づき収支・経理処理は適正に運営管理している。	B	経理処理が適切に行われている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	仕様書に基づいて施設管理を適正に行なっている。
総合評価	閉館期間があったため目標値には達しなかったが、利用者数についても順調に推移している。
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日

実施の有無	主な回答	主な対応
無し	2回目の利用者満足度調査については、例年3月に実施していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月9日より閉館していたため未実施。	
回答者数		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置